**令和元年度（第41回）関東中学校ゴルフ選手権春季大会【男子の部】**

**（第13回）関東中学校ゴルフ選手権春季研修競技会Ａ【女子の部】**

開　催　日 ：2月28日(金)

開催コース ：真名カントリークラブ　真名コース（こぶし・つつじ）

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。

本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと競技の条件の違反の罰は**、「一般の罰(2罰打)」**となる。

**ローカルルール**

1. アウトオブバウンズ(規則18.2)
アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。
2. 異常なコース状態(動かせない障害物を含む)(規則16)
3. 修理地
青杭を立て、白線で囲まれた区域。
4. 動かせない障害物
	1. 複数の動かせない障害物が接している場合、それらはひとつの動かせない障害物として扱われる。
	2. 動かせない障害物と白線でつながれている区域は、その動かせない障害物の一部として扱われる。
5. プレー禁止区域
カート用の2本のレールは、全幅をもってプレー禁止区域であり、異常なコース状態として扱われる。規則16.1fに基づき、そのプレー禁止区域による障害からの罰なしの救済を受けなければならない。
6. プレーの中断と再開(規則5.7)
7. 即時中断(落雷等、切迫した危険がある場合)
委員会がプレーの即時中断を宣言した場合、すべてのプレーヤーは直ちにプレーを止めなければならず、委員会がプレーを再開するまでは別のストロークを行ってはならない。
このローカルルールの違反に対する罰：失格
即時中断中は、委員会がオープンと宣言するまで、すべての練習施設はクローズとなる。クローズとなった練習施設で練習しているプレーヤーは練習を止めるように要請される。その要請に従わなかった場合、失格とすることがある。
8. 通常の中断(日没やコースがプレー不能)
規則5.7b､c､dに従って処置すること。
9. プレーの中断と再開の合図
即時中断 ：
通常の中断 ：　　サイレンと場内放送により通知する。
プレーの再開 ：
と同時に、本部より競技委員を通じてプレーヤーに連絡する。
10. 練習
ホールとホールの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。
終了したばかりのグリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、終了したばかりのグリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってグリーン面をテストする。
11. 移動
プレーヤーやキャディーは動力付きの移動機器に乗車してはならない。ただし、委員会が認めた場合や、事後承認された場合を除く。ストロークと距離の罰に基づいてプレーする(あるいはプレーした)プレーヤーは常に動力付きの移動機器に乗車して移動することが承認される。また、ホールとホールの間は常に動力付きの移動機器に乗車して移動することができる。
このローカルルールの違反に対する罰：違反があった各ホールに対して一般の罰を受ける。違反がプレーするホールとホールの間で起きた場合、罰は次のホールに適用する。
12. 研修競技会Aだけに適用するローカルルール
	1. 紛失球やアウトオブバウンズの球についてストロークと距離に代わる選択肢
	ローカルルールE-5を適用する。
	2. 最大スコア
	下記の通り最大ストローク数を規定する(達した時点でそのホールのプレーは終了となる)。
	　パー3：8
	　パー4：10
	　パー5：12

**競技の条件**

1. 参加資格
プレーヤーは「競技規定」で定められる参加資格を満たしていなければならない。
2. 競技終了時点
競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

**注意事項**

1. スタート時間10分前には必ずスターティングハウス付近に待機すること。
2. ポロシャツについては日本高等学校ゴルフ連盟のユニフォーム規定を遵守すること。ただし、本競技に関しては防寒着、ズボン、キャップへの学校名の記名がなくても参加を認めることとする。
3. 日本ゴルフ協会ゴルフ規則書プレーヤーズ版、目土袋、グリーンフォークは必ず携帯すること。また帽子はプレー中、常に着帽のこと。スタート時に携帯していない場合はラウンドさせないこともある。
4. プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当に空けないように注意すること。不当の遅延に関しては罰打を課す。
5. プレーヤーにエチケット違反、または非行があった場合には「行動規範」に基づいて制裁を受けることがある。また重大な非行があった場合には規則1.2aおよび20.2に基づいて失格とする場合がある。
6. 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は1人1コインを限度とする。
※男子は、ウッドクラブの使用を禁止する。
7. アプローチ・バンカー練習場は、使用禁止とする。
8. 各組に帯同するスコアラーはカートを運転することによりクラブを運搬するが、通常のキャディー業務は行わない。ただし、旗竿の抜き挿し等、プレー進行の補助をすることがある。
9. 距離計測機器は使用することができる（ただし2点間の距離の計測のみ）。

距離表　ティーマーカー　　選手権男子【BLUE】　　　研修会女子A【RED】